



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は方向感のない動きとなりました。朝方は一時 108.50 円まで下押す場面もみられましたが、月末絡みの本邦実需勢の買いが仲値に向けて観測されると一時 108.65 円まで値を上げました。ただ、今夜に FOMC を控えて「極めて様子見気分が強かった」との声も聞かれ、その後は 108.55 円を挟んだ狭いレンジでの推移となりました。豪ドル円は上昇。朝方一時 74.50 円まで値を下げる場面もみられましたが、4-6 月期豪 CPI が予想を上回る強い数字となったことを受けて 74.89 円まで買い戻されています。日経平均は寄付きから下落。一時 230 円を超える下げ幅となりましたが、後場に入ってから買い戻される展開に。結局、187.78 円安で取引を終えています。なお、11 時過ぎより始まった上海での米中閣僚級貿易協議は先ほど終了しています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルはもみ合いとなっています。アジア時間は目先材料不足のなか、1.1148 ドルから 1.1162 ドルの取引にとどまっています。市場参加者からは「とにかく FOMC 次第」との声も聞かれています。ドル円は「昨日安値の 108.45 円がサポートレベル」として意識されています。今日の経済指標では、18 時に 4-6 月期ユーロ圏 GDP 速報値、7 月ユーロ圏 HICP 速報値が発表されます。21 時 15 分には 7 月 ADP 全米雇用報告が予定されています。21 時 30 分には 4-6 月期米雇用コスト指数が公表されます。22 時 45 分には 7 月米シカゴ PMI が明らかになるほか、23 時 30 分には EIA 週間在庫統計が発表されます。また、翌 3 時には FOMC が政策金利を決定。3 時 30 分にはパウエル FRB 議長が定例記者会見を行います。6 時にはブラジル中銀が政策金利を決定します。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	108.65	108.50	108.54	AUDJPY	74.89	74.50	74.80
EURUSD	1.1162	1.1148	1.1154	NZDJPY	71.86	71.50	71.68
EURJPY	121.21	121.00	121.07	日経平均	21589.11	21476.07	21521.53
GBPJPY	132.13	131.85	131.93	TOPIX	1570.46	1562.40	1565.14
CHFJPY	109.73	109.47	109.57	上海総合指数	2944.40	2926.49	2932.51
CADJPY	82.69	82.54	82.59	国債10年債利回り	-0.1530	-0.1600	-0.1530

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。